祝　　辞



日本学士院長　野 依 良 治　様

本日、第 66 回東レ科学技術賞、東レ科学技術研究助成ならびに第 57 回東レ理科教育賞の贈呈式が挙行されるに当たりまして、日本学士院を代表して一言お祝いを申し上げます。

公益財団法人東レ科学振興会は、昭和 35 年の創立以来 60 年以上にわたり、科学技術の基礎研究の振興と科学技術思想の普及に貢献してこられました。

今回、東レ科学技術賞を受賞されました山形俊男、須田年生両博士は、それぞれの専門分野において卓越した研究成果を挙げ、科学技術の進歩に格別の貢献をされました。また、各分野の第一線において活躍され、その研究成果が科学技術の発展・進歩に貢献することが期待される 10 名の少壮気鋭の方々が研究助成を受けられました。受賞や助成の栄誉を受けられました皆様方に、心からお慶びを申し上げます。

さらに、東レ科学振興会は理科教育の振興に資するため、昭和 44 年理科教育賞を創設され、本年は理科教育賞、理科教育賞佳作ならびに奨励作を計 8 名の方に、また、東レ理科教育賞・企画賞を 6 名の方に授与されました。中等理科教育に熱意をもって取り組まれた先生方を顕彰されますことは、誠に有意義であり、大いに励みになることと存じます。

東レ科学振興会には、今後もこれら事業を推進され、科学技術および文化の向上発展に寄与されることを期待いたします。

最後に、選考に当たられました委員の方々の御苦労に敬意と感謝の意を表しますとともに、東レ科学振興会のますますの御発展を祈念いたしまして、祝辞といたします。